

第 32 回 南北朝時代の文化

1 南朝の文化（六朝文化）

- ・呉から陳まで、現在の南京を都とした6つの王朝をまとめて六朝という。
→南朝を中心とする六朝では、門閥貴族を中心とした貴族文化が栄えた。
※これを（ ）という。

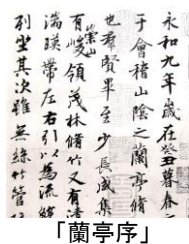
- ・社会混乱のなかで従来の儒教が衰え、（ ）や老荘思想に基づく（ ）と呼ばれる論議が流行した。
→阮籍や嵇康など「 」と呼ばれる7人が有名である。
- ・『傷寒論』という実用的な医学書が整理された。

- （ ）…東晋の画家で画聖と呼ばれた。「 」。
- （ ）…東晋の書家で書聖と呼ばれた。「蘭亭序」。
- （ ）…東晋の詩人。役人をやめた後、田園風景や自然の中で自由な詩をよんだことで知られる。「桃花源記」、「帰去来辞」。



竹林の七賢

一般社会から一歩身を引き、現実離れた自由奔放な生き方をしたので、後の時代に愛された。7人全員が集合したことはないらしい。



「蘭亭序」

書道の歴史の中で、最高傑作は何かと聞かれたら、この「蘭亭序」になるらしい。ただし本人は、ひどく酒に酔った状態でこれを書いたそうだ。



女史箴図

「女史」とは、記録係の女官のことで、「箴」とはいましめるという意味。つまり外見ばかりにこだわる女官をいましめるための絵である。

- （ ）…宋の詩人。「山居賦」などを残したが、刑死した。
- 范曄 …宋の歴史家で、後漢時代の歴史書である『 』を書いた。
- （ ）…梁の皇族で詩文にすぐれ、四六駢儷体という文体の詩文がおさめられた『 』を編纂し、日本でも平安時代に愛読された。

<南朝の仏教>

- 慧遠 …東晋の僧で、白蓮社を結成し、浄土宗のもととなった。
- （ ）…東晋の僧で、（ ）時代のインドを訪れた。
※行きは陸路、帰りは海路。
→帰国後に『 』という旅行記を書いた。

仏教・道教・儒教(儒学)の歴史

時代	戦国・秦	漢	魏晋南北朝	唐	宋	元	明
仏教		仏教の伝来(前漢)。仏教の「空」や出家が老荘(道教)の言う「無」と似ている	社会一般に広まる。インド僧達磨が禅宗、東晋の慧遠が浄土宗を始める	中国仏教完成期。天台宗・真言宗・法相宗(玄奘)。禅宗・浄土宗の流行	官僚が禅宗を支持。宋学の成立に影響	チベット仏教が国教。元末に白蓮教徒が反乱(紅巾の乱)	
道教	老子・莊子	太平道(張角) 五斗米道(天師道)(張陵) 治病を説く民間信仰の教団	晋の葛洪「抱朴子」を著す。北魏の寇謙之、道教教団化。太武帝が信奉(廃仏)。清談	王室の姓が老子と同じ李姓のため保護。→武宗が仏教弾圧(845)	金代、王重陽が道・儒・仏が融合した全真教を始め、教団の腐敗を批判	華北に全真教、江南に正一教が並立する	漢民族の台湾や東南アジアへの移住(華僑)により伝播
儒教	孔子が儒学創始。戦国期に孟子・荀子。秦代に焚書・坑儒	儒学の官学化(董仲舒の献策)。五経博士の設置。訓詁学(後漢の馬融・鄭玄)	既成秩序の混乱から儒教の礼教は不振	訓詁学の集大成。孔穎達が太宗の命で「五経正義」編纂。解釈固定化	宋学(朱子学)を朱熹が大成。華夷・君臣・父子の別重視。陸九淵の唯心論(心即理)	儒者冷遇。科挙一時廃止(のち復活)	朱子学が官学化。陽明学(知行合一)

2 北朝の文化

- ・異民族の王朝が続いた北朝では、質実剛健な文化が誕生した一方で、道教や仏教も流行した。
- 特に仏教は皇帝の保護を受けて国家鎮護的性格が強かった。
- ※ただし北魏の太武帝や北周の武帝は、仏教を弾圧した（三武一宗の法難）

<北朝の仏教>

- () …西域の亀茲(クチャ)出身の僧で、4世紀初めに洛陽に招かれて、
仏教をひろめた。
- 道安 …仏図澄の弟子で、仏教の戒律を定めた。
- () …西域の亀茲(クチャ)出身の僧で、5世紀初めに長安に招かれて、
仏典の中国語訳を行った。
- 達磨 …インドの僧で、6世紀に中国に迎えられ、禅宗の基礎を築いた。

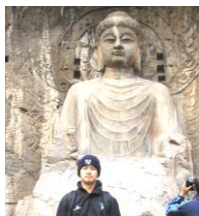
<華北の石窟寺院>

- () …甘肅省のオアシス都市であり、石窟寺院が建設された。
- () …北魏の前期の都である平城の近郊に建設された。
仏像にはガンダーラ美術やグプタ様式の影響が見られる。
- () …北魏の後期の都である洛陽の近郊に建設された。
仏像は中国化しており、日本にも影響を与えた。



敦煌の莫高窟

この写真は覚えておこう。シルクロードにあり、西域の影響が強い。20世紀に大量の古文書が発見されたことでも有名。



竜門

洛陽の近郊にある。大きいものから小さいものまで、ものすごい数の大仏が彫られていた。雲崗に比べて、中国色が強い。

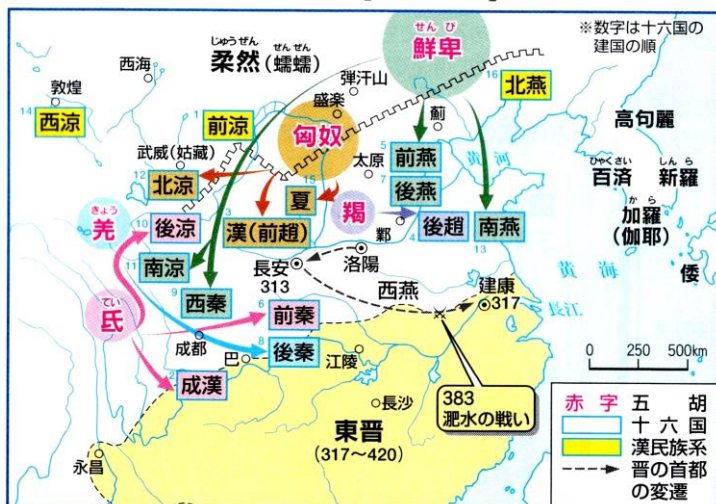


鳩摩羅什

父はインド人、母は亀茲の王族。5世紀の初めに、サンスクリット語の経典を訳した。法師とか観音といった語は、彼が作った語である。

- 酈道元 …北魏の地理学者で、地理書である『水經注』を書いた。
- 賈思勰 …中国最古の農業書である『齊民要術』を書いた。

五胡十六国時代(4世紀)



南北朝時代(5世紀)

